

社会資本整備総合交付金チェックシート

(防災・安全交付金事業タイプ)

計画の名称:安全で安心な歩行者空間の確保を支援する道づくり推進計画(防災・安全)

事業主体名:長野県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画の目標が基本方針と適合している。	○
②地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
③関連する各種計画(しあわせ信州創造プラン等)との整合性が確保されている。	○
④数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
②十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
④事業を実施に当たり、学校・PTA・警察等の関係機関との連携が図られている。	○
⑤基幹事業と関連社会資本整備事業が連携した計画となっている。	○
⑥地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
III. 計画の実現可能性	
①事業熟度が十分である。	○
②計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○
③通学路の安全性を確保するため、継続的な点検が公表することになっている。	○
④計画内容に関し、住民に対する事前説明が行われている。	○